

平成14年10月25日

大使館・総領事館からのお知らせ

テロ攻撃に関する米国FBIの警告について

1. 10月24日、米国FBIは、米国内外の施設へのテロ攻撃の脅威について要旨以下のとおり警告しました。
 - (1) 拘束されているアル・カーイダのメンバーから得た情報は、アル・カーイダが、西洋人の風貌をした工作人員を使って米国の旅客列車を直接テロ攻撃の対象にしていることを示唆している。
 - (2) 米国の情報機関はアル・カーイダが引き続き米国の経済権益を対象にしたテロ攻撃を計画していると認識しており、更なる情報では、工作人員が列車の脱線を狙って主要な鉄橋や線路を破壊したり、危険物を積載した貨物列車を攻撃の対象にするおそれがあることを示している。また、最近米国の機関車、鉄道車両、交差点などを撮影したアル・カーイダの写真が押収されている。
 - (3) イエメン沖での仏国籍タンカーへの攻撃及び拘束中のアル・カーイダのメンバーから得た情報は、引き続き世界中の石油関連施設がテロ攻撃の対象になっていることを示している。また、アル・カーイダは巨大タンカーへの海上攻撃により石油産業の弱体化を企図しており、このようなタンカーへの攻撃は、石油関連施設、原子力関連施設等のエネルギー関連施設並びに港湾施設へのテロ攻撃の一形態であるとの情報もある。
 - (4) 更に、米国情報機関は、航空、海運、金融及び政府関連施設への一般的な脅威が引き続き存在するという報告を受けている。
2. つきましては、米国権益等に対するテロ攻撃の危険やウサマ・ビン・ラーディン率いるアル・カーイダによる声明等については、これまでも渡航情報により累次にわたり注意喚起しておりますが、米国及びその他の地域に滞在・渡航される方は上記の情報に十分留意し、引き続き最新の関連情報の入手に努めるとともに、テロ攻撃に関する具体的な情報はないものの、テロの標的となる可能性がある施設等危険な場所には近づかない等安全確保に留意して下さい。
また、テロ事件や不測の事態が発生した場合の対応策を再点検し、状況に応じて適切な安全対策がとれるよう十分心掛けて下さい。

(問い合わせ先)

- 外務省領事移住部邦人特別対策室
電話番号:(代)(03)3580-3311(内線)3100
- 外務省海外安全相談センター(国別安全情報等)
電話番号:(代)(03)3580-3311(内線)2902
- 外務省 海外安全ホームページ <http://www.mofa.go.jp/pubanzen/>